

被災現場において、迅速かつ確実に、そして安全に操作を行うために国土交通省が保有する災害対策用機械の操作技術の習得・向上を目的として、災害時協力業者を対象とした操作訓練を実施し、有事に備えた人材育成に努めています。

操作訓練は、5/22（木）、5/23（金）、5/29（木）、5/30（金）、6/5（木）、6/6（金）の6日間、総勢218名（協力業者120社198名、国交省職員20名）が参加しました。

- 日にち 令和7年5月22日(木)、23日(金)、29日(木)、30日(金)
6月5日(木)、6日(金)の6日間
- 場 所 中部技術事務所構内（名古屋市東区大幸南1-1-15）
- 参加者 災害時協力業者120社198名、及び職員20名
- 内 容 排水ポンプ車・照明車(10m級、20m級)の操作訓練

【照明車設営訓練状況】



(写真↓) 10m級

(写真↓) 20m級



【排水ポンプ車設営訓練状況】

